

大田楽に歓声

ゆうゆうの里 利用者が観賞

伊東市八幡野の介護付き有料老人ホーム、伊豆高原ゆうゆうの里は21日、「伊東大田楽」観賞会を施設で開いた。NPO法人ACT・JT静岡支部のメンバー20人が華やかな衣装を身にまとい、エネルギッシュな踊りを披露し、利用者約100人を楽しませた。

同日開催の第48回「伊東祐親まつり」夢舞台に出演するメンバーを招いた。腰鼓やシンバル状の打楽器・銅拍子などを使って「番楽」「獅子舞」「総田楽」の3演目を踊った。

利用者は手拍子しながら観賞し、演目が終わることに大きな拍手を送った。92歳女性は「素晴らしい。若くなければできない踊り」と興奮気味に感想を語った。

企画した生活サービス課の大塚直義主任は「外出できない利用者もいるので、伝統の大田楽を見ることができ良かった」と話した。

エネルギッシュな伊東大田楽の踊りを楽しむ利用者。伊東市八幡野の伊豆高原ゆうゆうの里

